

科目名	英語 I B English I B			担当教員	水野知津子		
学年	1 年	学 期	通年	履修条件	必修	単位数	2
分野	一般	授業形式	講義	科目番号	14220010	単位区別	履修
学習目標	読む、書く、聞く、話す、の英語の 4 技能全ての向上を目指し、基本的な語学力（英検 3 級から準 2 級程度）を身につける。 さらに、青年期の学生にふさわしい内容の教材を用い、英語を通じての人的成長を目指す。						
進め方	高校検定教科書を用い、読む・聞く・書く・話す能力をバランスよく訓練する。 語彙、リスニング、文法の小テストを適宜行う。						
学習内容	学習項目（時間数）			学習到達目標			
	1. Chapter 1: Coexistence (4) 2. Chapter 2: Challenges & Dreams (5) 3. Chapter 3: The Science of Reading Aloud (5) ----- [前期中間試験] (1)			<ul style="list-style-type: none"> 現在完了が理解できる 動名詞の基本用法が理解できる 不定詞の基本用法が理解できる 現在分詞、過去分詞の基本用法が理解できる 関係代名詞の基本用法が理解できる B1:1-2 B2:1-2			
	1. Chapter 4: Appreciating Japanese Culture (5) 2. Optional Reading 1: A Tale of Terror (5) 3. Chapter 5: The surprising History of Food (5) 前期末試験			<ul style="list-style-type: none"> 仮主語の基本用法が理解できる 現在分詞、過去分詞が理解できる 不定詞が理解できる B1:1-2 B2:1-2			
	1. Chapter 6: Friendship & Self-esteem (4) 2. Chapter 7: Saving the Environment (5) 3. Chapter 8: Creativity (5) ----- [後期中間試験]			<ul style="list-style-type: none"> 関係代名詞 what が理解できる Wh 名詞節が理解できる 過去完了の基礎が理解できる 使役動詞 have が理解できる 分詞構文の基礎が理解できる B1:1-2 B2:1-2			
	1. Optional Reading: The Happy Prince (5) 2. Chapter 9: Respecting Life & Living in Peace (5) 3. Chapter 10: Rethinking Communication (5) 後期末試験			<ul style="list-style-type: none"> 過去完了の受け身が理解できる 関係副詞の基礎が理解できる 現在完了進行形が理解できる 仮定法過去の基礎が理解できる B1:1-2 B2:1-2			
評価方法	評価の内訳は定期試験 80%、提出物や小テスト 20%とする。						
履修要件	なし。						
関連科目	英語 I A						
教材	New Stream English Communication I（増進堂）、同ワークブック（増進堂）						
備考							